



市長発表 2

令和8年2月2日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

(件名) 新たな高齢者福祉施策「高齢者つながり・生きがい創出事業」の実施	(担当) 保健福祉部福祉企画課福祉企画係 担当氏名 佐野 電話 0544-22-1457 内線 2142
---	--

セールス
ポイント **高齢者福祉のさらなる充実を図るため、敬老会の見直しを行うとともに、新たな高齢者福祉施策を実施します。**

【 告知希望 当日取材希望 】

(内容)

自治会の負担軽減を図るとともに、高齢者がいつまでも元気に生活できるよう活動等に対する支援等を行うため、自治会が主催する敬老会への既存の交付金を廃止し、新たに「高齢者つながり・生きがい創出事業」として、下記の施策を実施します。

(事業概要)

①敬老事業の見直し

敬老会に代わる敬老のお祝いとして、その年度に77歳、88歳になる節目の年齢の市民に対し、一律にお祝金を贈呈する（既存の100歳、市内男女最高齢者へのお祝いについても継続。）。

②地域の高齢者サロンの運営費補助

地域における高齢者の日常的な交流等の活動を支援するため、地域に根差した高齢者サロン（シニアクラブ及び寄り合い処）の運営費に対する補助を増額する。

③（新）高齢者の集い・親睦イベントへの補助新設

敬老会に代わる高齢者の集いや親睦の機会を支援するため、高齢者団体等が実施する親睦会や親睦旅行等の経費に対する補助を新設する。

④集い・親睦の場へ行く手段の確保

高齢者が②や③などの場へ行く手段を確保するため、生活支援体制整備事業の中で地域が実施している高齢者の移動支援の事業継続や、新規事業の立ち上げに係る経費に対する支援を行う。

(実施時期)

令和8年度から

(添付資料)

・高齢者つながり・生きがい創出事業（概要資料）

課長

係長

高齢者つながり・ 生きがい創出事業

富士山のふもとでつながる笑顔、いつまでも。

＼New!/

1



敬老事業の見直し

敬老のお祝いとして77歳、88歳の節目を迎える市民にお祝い金を贈呈します（100歳、男女最高齢者へのお祝いは継続）。

2

高齢者サロンの補助増額



地域に根差した高齢者サロン（シニアクラブ、寄り合い処）の運営費の補助金を増額し、日常の居場所での楽しみの充実と、地域単位での高齢者活動を応援します。

3

集い・親睦イベントへの 補助を新設



高齢者団体等が行う親睦会や親睦旅行などの経費に対する補助を新設し、高齢者が仲間と集い、親睦を深める機会を増やし、より元気になるよう、生きがいづくりを応援します。

4

集い・親睦の場へ行く 手段の確保



地域が実施している高齢者の移動支援の事業継続や、新規立ち上げに係る経費を負担し、高齢者が集い・親睦の場へ行く手段の確保をサポートします。